

令和5年度 第1回 千曲市子ども・子育て会議 要旨

- ・日時：令和5年7月14日(金) 午前10時00分から正午まで
- ・会場：千曲市庁舎3階 301会議室

- ・出席委員 14名
- ・欠席委員 1名
- ・事務局 次世代支援部長、健康福祉部長、教育部長、
こども未来課長、こども家庭相談係長、子育て支援係長、
保育課長、保育・幼稚園係長、保育施設係長、
健康推進課長、教育総務課長、生涯学習課長

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 委員紹介
- 4 会長、副会長の選任
- 5 議事

(1) 千曲市における令和5年度の子育て施策の現況について 資料No.1

【事務局】説明

〈質疑・意見〉

質問・意見の要旨	答弁の要旨
<p>資料1のNo.9「マタニティタクシー利用料金助成事業」について、実際に家族が長野市の病院で出産した際に使用できなかった。千曲市のみでしか使用できないのではなく、他の市町村との連携が重要だと感じるので、改善いただきたい。</p> <p>利用率が低いということですが、緊急時に使う場合、タクシーの運転手さんの緊急の対応は大丈夫なのか、不安もあるのではないかと。利用者に分かりやすくしていただくと使い易いのではないかと。</p>	<p>現在は千曲市内のタクシー業者と契約をしている。おそらく、ご家族は市外の長野市のタクシー業者をお使いになられたのではと推察されます。他市の病院だったとしても、千曲市内の契約タクシー業者をご利用いただければチケットを使える旨を、チケットの裏面に記載してはありますが、今後交付するときにもう少し詳しく説明をさせていただきます。</p> <p>利用率の低下について、緊急の場合には救急車の対応も必要かと思えます。マタニティタクシーは、ご家族の送迎ができない時、ご自分での運転に不安がある時などの利用を想定しています。昨年からの要望もあり、使用</p>

	<p>期限を1年から2年に延長し、用途も出産後にお子さんとの受診や健診にも利用できるようになっていきます。</p>
<p>マタニティタクシーについて、自身の出産時にタクシーチケットを使わせていただいたが、市外の病院まで片道6,000円程かかった。この助成金額だと緊急時の行きの1回分の金額にしかない、そういう方も多いのではないか。病院の場所によって、希望する方には事前の申請などで増額できればいいのかなと思う。片道分にしかない(7,000円では不足)等の現状を考慮し、もう少し増額していただけると有り難い。</p> <p>実際に利用してみて、タクシー運転手さんが産婦人科の場所が分からず、陣痛でつらい中大変だった。契約しているタクシー会社には、近隣の市町村の産婦人科の場所の周知をお願いしたい。</p>	<p>産婦人科の場所に関しては、タクシー会社への周知をさらに徹底していきます。</p> <p>金額の増額に関しては、病院の場所によってタクシー料金に差があることなど、いただいたご意見を参考に研究してまいります。</p>
<p>給付金について、給付は産後が多い。自分の1人目の出産のときに、出産準備のために産前に、子ども用品をそろえるなど結構な費用がかかった記憶がある。産前にも出産準備のために給付金があると有り難い。</p>	<p>現在は、出産子育て応援事業が令和4年度から始まり、保健センターで保健師と面談すると、出産応援ギフトとして50,000円を産前に支給している。産後にも同じく赤ちゃん訪問などの面談後に50,000円を支給しています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・資料1のNo.3「使用済みおむつの自園処理について」、非常に有難い施策ですが、この件についての予算措置はどうなっているのか。 ・資料1のNo.4「保育園ICT化」について、保育園は紙でやりとりすることが多い。先生方の負担軽減に大変有難いが、今現在どの程度のICT化を考えているのか伺いたい。例えば、土曜保育の申請などもできるのか。 ・資料1のNo.12「子どもの居場所づくり支援事業」について、付随して物価高騰に伴う子ども食堂支援事業も市でやっているのもっとこの資料にも掲載して、様々なところへアピールをしていけたらよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・使用済みおむつの自園処理に対する予算措置については、庁舎の収集運搬と一緒にしているため、保育課としては予算措置していないが、市全体として予算措置されています。 ・保育園のICT化については、10月からの本稼働に向け、園と保護者の双方でアプリを利用して、記録など入力していく。徐々に充実したものにしていきたいと考えています。 ・子ども食堂支援について、昨年度より補助金上乘せ支給を行っている。今年度は、1回につき2,000円と子ども1人当たり200円の補助を上乘せ給付する事業を実施して

	<p>いるので、あわせてPRしてまいりたい。</p>
<p>ICT化の話に補足して要望します。小学校の学校運営委員会として学校の先生と話をする機会があり、学校で導入している「ホーム&スクール」というアプリの使い方がよくわからないという話を耳にします。保育園への導入に際し、先生方へ使い方の指導や園からの要望にもぜひ応えていただきたい。</p> <p>紙ベースからICT化ということで、停電など使えなくなったときの対応についても進めて欲しい。</p>	<p>小学校のアプリ「ホーム&スクール」と今回の保育園へ導入するシステムは全く違うものだが、今後、保育士にも確認して運用を円滑に進められるようにしたい。停電時の対応についても、しっかり確認しておきます。</p>
<p>子育てサークルの活動（和太鼓サークル）を行っていますが、家庭に事情を抱えている子どもや支援が必要な子どもの居場所にもなっています。衣装とか全部用意してお貸したり、お菓子も配ったりしている。コロナの影響か月会費1,000円出せない家庭もある。社協にも確認したが、小学生が対象となる助成金が全くなし、運営が大変厳しいです。和太鼓だけで活動しているなら、自分たちのお金で頑張れるが、1,000円2,000円払えないご家庭もある。何か助成金など応援ありましたら教えていただきたい。</p> <p>（事務局回答後のご意見）</p> <p>子育て支援活動費補助事業として1回は申請したことはあり、対象となる経費を相談させていただいたことはある。食事だけでなく、太鼓の修理代、施設を借りる、そのほかの経費、食事だけでなく、もうちょっと対象経費の枠を広げていただきたい。和太鼓、学校の音楽会では、ステージにはあがれないが、太鼓の舞台には立っていられる子もいるので、子どもの居場所をお手伝いしていただけるとありがたい。</p>	<p>こども未来課では、子育て支援活動費補助事業として上限50,000円（かかった費用の半額）の補助というものがあります。障害児を抱えたサークル等への支援、今後いただいたご意見としてとらえさせていただきます。</p>
<p>子どもの居場所づくり支援事業ですが、食事の提供を通じてという条件でないと申し込めない。私たちもおやつしかあげていないので、申し込んでもダメなのかと思っている。</p>	<p>現在、こどもの居場所づくり支援事業については、活動には3つの柱があり、学習の支援・食事の提供・生活体験、以上の活動を助成しています。地域の子どもを守りたいとい</p>

<p>食事を提供しないと子どもの居場所にはならないのか？食事にはお金がかかることはわかるが、その他にも費用はかかる。食事を提供しなくても居場所となっているところはある。子どもの居場所という事業を活発化させたいのであればもう少し考えて欲しい。</p>	<p>う活動、本日いただいたご意見をもとに、柔軟に対応できるのか研究をしていきたいと思っています。</p>
<p>3歳未満児で療育施設と保育園を併用していると、国の考え方もあると思うが、3歳未満児の間は保育料の軽減が受けられない。そういったお子さんに対しても保育料の軽減があると良いと思う。</p>	<p>状況を確認し、研究してまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・資料1のNo.14「育児参加促進事業」にある「あそぼう！パパとリトミック」には、母親も参加可能か？ ・パパだけ、ママだけと、性別を限定するのが気になる。今後の子育て、社会的な在り方にもよるが、男女平等とはいうが、性別で子育てに対する価値観、考え方は違うと思う。そこをもっとつなげるのは、こういったリトミックであったり、促進事業であるのかなと思う。そこを強化しないと、閉塞感は解消できない。パパ同士で交流するなど柔軟な事業を考えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・この事業は父親限定で実施している。ママと一緒にリトミックは、日頃行っている子育て広場のなかで、戸倉創造館やことぶきアリーナで実施しています。 ・確かに家族で楽しむことは大切だと考える。育児参加促進事業として市で始めて2年目になります。普段子どもと遊ぶ機会が少ないお父さんとの機会を設けながらの事業開始だった。今後様々な事業に繋げていきたい。
<p>せっかく有意義な本日の会議の場を設けていただくなら、保育園の行事や学校行事とできれば重ならない日程を組んでほしかった。最後まで参加したかった。</p>	<p>今後は調べてできるだけ配慮したいと思います。</p>
<p>後日議事録を送ってほしい。</p>	<p>会議録は、後日、HPに掲載させていただきます。</p>

(2) 千曲市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について

- ① 幼児期の教育・保育の充実（量の見込みと提供体制の確保）
- ② 地域子ども・子育て支援事業（量の見込みと提供体制の確保）
- ③ 地域子ども・子育て支援事業（進捗状況確認表）
- ④ 関連施策の展開（進捗状況確認表）

資料No.2

【事務局】説明

《質疑・意見》

質問・意見の要旨	答弁の要旨
<p>資料 2-2 の No. 7「ファミリーサポートセンター事業」について、提供会員を増やしたいとあるが、市報での広報の他には何をしているか？やりたいと思っても3日間の研修を受けるのは負担が大きい。</p>	<p>市報の他に、子育て支援センターを利用される方などにお知らせしたりしています。国から研修内容は示されているが、千曲市はかなり濃縮し受けやすくしているので、ご理解いただきたい。</p>
<p>資料 2-2 の No. 11「放課後児童健全育成事業」の放課後児童クラブについて、周りの働くお母さんから、高学年になると預けられないと聞いたが、この資料を見ると高学年も預けられるとあるが？</p> <p>五加児童クラブでは、預けるのは厳しいと聞いている。兄弟の学年により揃って預けられないなど、不便なところも多々あるので、もっと安心して預けられる場所をつくってほしい。利用するにしても、申請するにしてもわかりやすくしていただけたら、ありがたい。</p>	<p>現在4年生以上でも利用希望があれば、相談させていただき、ご家庭と児童クラブの状況をあわせて利用につなげている状況です。4年生以上も皆さんどうぞというご案内はしていないが、全く預けられないというわけではありません。</p> <p>屋代と埴生小学校は、小学校の教室を利用し拡大している。場所や指導員の確保など課題もあるが、引き続き、必要な人が利用しやすいように、わかりやすいように検討していきたい。</p>
<p>同様に児童クラブの件について、戸倉児童クラブでは説明会のときに、4年生以上は控えてほしいというように感じた。先程、相談の上とありましたが、分かり易い資料や指針があれば良いと思います。</p>	<p>控えてくださいという表現は適正ではなく、他からもそういう話がきているので是正をしているところです。場所が確保できても指導員の確保ができなければ受け入れできないため、相談の上ということになる。両方合わせて改善できるよう進めていきます。</p>
<p>以前から児童館の定員の話は出ているが、中々改善されない。1,2年生で定員いっぱいになってしまうようだ。学校の空き教室の利用などできないか？子どもがスマホやゲームなどに居場所をみいださないよう、近々の課題であると感じる。諸事情あるだろうが、子どもたちの放課後の安全な居場所を確保する為に、声を上げていくことが大切だと思う。</p>	<p>場所や指導員の確保など課題もあるが、引き続き、空き教室の利用について検討してまいります。</p>
<p>五加小学校のボランティアをやっている。地域と学校が連携協力してやらないと進まない。子どもたちのサポートをしたいと考えている人はたくさんいる。コロナの影響もある</p>	<p>千曲市教育委員会では千曲型コミュニティスクールとして、地域と学校がパートナーとなり連携協働をしています。地域の方々をメンバーとして、運営委員会を各学校で組織し、</p>

<p>と思うが活動が先送りになったのはとても心苦しい。</p>	<p>ご意見をいただいたり、ボランティアいただいたりしている。コロナにより控えていたが、5類移行により今後は更に進めていきたい。</p>
<p>八幡の民生委員の20人以上でボランティアをしている。八幡っこ教室では、元学校の先生をしていた方が、水曜日に勉強を教えている。子どもたちと関わりたい、力になりたいと思っている人は多い。いろいろな運動が広がってほしい。</p>	<p>ありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。</p>
<p>児童館について 小学校の入学説明会の際に児童館の説明を受けた以降、情報発信がない。申し込みは皆さんどうしているのか？普段は利用していないが、夏休みの間だけ申し込みたいが使いがづらい。情報発信して欲しい。利用料はかかるのか？長野市のように有料化して人員確保にお金を使うとか、何とか希望される方が利用できる方法を模索して欲しい。</p>	<p>一度説明をした後は、随時直接児童館へ申し込むかたちをとっています。 千曲市では利用料は無料だが、おやつ代・教材費など実費分をいただいている。今後も研究を重ねて必要な方が利用できる制度にしていきたい。</p>
<p>資料2-2のNo.6「子育て短期支援事業」について、受け入れ施設の職員の立場から、令和4年度は37人と少なかったが、コロナの影響で利用制限をかけてしまい申し訳なかった。利用の要望は増えているが、職員不足で体制が整わずお断りすることもある。利用できる時間も決まっているが、利用時間ももっと拡充できれば使いやすくなる。これから利用しやすいような制度と一緒に考えていきたい。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。</p>
<p>進捗確認表No.145交通安全教室への協力について、小学校からの協力依頼に基づき交通安全教室へ出席、例年3校とあるが、小学校9校あるが他の学校は自前でやっているということか、子どもの安全教育の機能が果たしているのか。 また交通安全への教育意識に関連して、緊急時の駆け込み場所として、「子どもを守る安心の家」というものがあるが、機能が果たせてないと思う。個人宅ではないときもある</p>	<p>本日は、担当課の市民生活課が出席していませんので、後日また回答させていただきます。よろしく願いいたします。 (担当課の回答) 交通安全教室は、市内全ての小学校で開催され、市民生活課、交通指導員、千曲警察署が連携・分担し小学校に出向いて交通安全指導を行っています。 ご指摘の3校については、市民生活課が参加し指導を行ったものです。</p>

<p>と思うので、最近コンビニエンスストアや薬局とかも増えていると思うが、その店員さんたちもどこまでその子どもたちに対して配慮ができるのか。それらも含めて交通安全ということについて、どこまで考えているのか。また実施していただいているのか。</p>	<p>「子どもを守る安心の家」については、千曲警察署、防犯協会で行っている施策となっております。</p>
<p>地域子育て支援拠点事業について、更埴子育て支援センターと上山田子育て支援センターの利用人数と相談件数の内容は？</p>	<p>利用者数は、1人1日1回、例えば午前中利用されても1人という形で長時間いても短時間いても1人という形で親子、それぞれでカウントしている人数です。</p> <p>相談件数は、利用されている保護者の方が職員に、例えば、子育てについての悩みだったりとか、いろんな相談をされることが多くそれを相談件数としている。深い相談については、保健センターで支援しながら行っている。子育て支援センターでは、例えば離乳食を食べないとか、体重が増えないとか、兄弟げんかなどの育児相談が多いということ把握しています。</p>

(3) その他

- ・ 公立保育園の施設整備について
- ・ 地方裁量型認定こども園（アルファベットキッズインターナショナル保育園）の開園について
- ・ 満照寺保育園の建て替えについて

【事務局】説明

《質疑・意見》なし

6 その他

7 閉会